

新型コロナウイルス感染対策

病院長メッセージ

このたび本院では、令和2年4月6日（月）から4月19日（日）まで外来診療を休止いたしておりました。外来休診期間中は、これ以上感染が拡大しないよう最大限の措置を講じ診療に尽力して参りました。その結果、**院内感染などによる新たな感染者を発生させることなく、4月20日（月）から外来診療を再開**いたしました。

外来休診期間中、皆様方には多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしましたこと、心からお詫び申し上げます。

本院では外来診療再開に際し、職員が一丸となり徹底的な新型コロナウイルス感染防止策と最善の措置をとらせていただきます。当分の間、本院に入館する全ての皆様方に、検温、問診票のご記入及び入館時のマスクの着用をお願いいたします。

今後も岐阜県における「特定機能病院」として、本院の役割を果たしていく所存でございますので、引き続き温かいご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

岐阜大学医学部附属病院長 吉田 和弘

「新型コロナウイルス」 感染拡大防止のための本院の取り組み



1

入館者の体温、問診票を一人一人チェックしています。



2

手指消毒 正面玄関、院内各所に消毒液を配置



3

サーモグラフィによる、入館者の体温チェック。



4

定期的な消毒



5

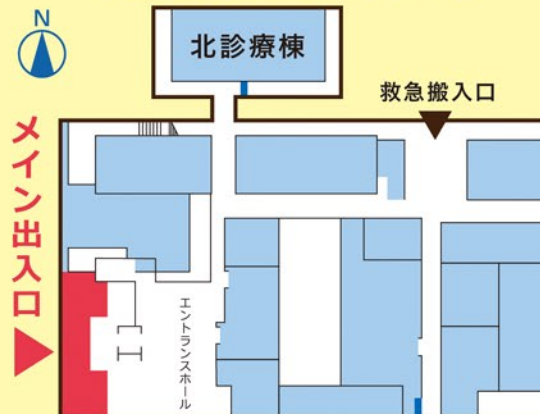
密接・密集を避ける、間隔をあけた座席。

患者さんを守り、必要な治療を行うため、患者さん、ご家族の方、付き添いの方、面会の方、業者の方、 来院されるすべての方へのお願い。

※感染予防に関する正確な情報は、
厚生労働省のホームページをご確認ください。
※イラストはイメージです。

病院へは正面玄関より
お入りください。

開錠時間は7時30分です。



マスクを必ず
着用してください。

鼻と口の両方を確実におおいます。



検温・問診票の
記入をお願いします。

問診票の結果により、診療・検査・手術
などをお断りする場合もございます。



こまめに手洗い
手指消毒をしてください。



入院・手術・検査をされる患者さんへ

入院・手術・検査をされる前の期間、下記の事にご注意ください。

●不要不急の外出はしないよう注意してください。

特に、密接に人が多数集まる場所、狭い場所、で同じ人と長い時間歓談するような場所へは出かけてください。

●海外への渡航を控えてください。また、帰国者と会わないでください。

●入院・手術・検査をされる前の期間（14日以内）にご自身の身体症状で下記の項目があればご連絡ください。

☐発熱（37.5℃以上） ☐においが分かりにくい ☐味がわからない ☐咳 ☐鼻汁 ☐のどの痛み
☐息苦しさ ☐下痢 ☐だるさ ☐頭痛

●入院・手術・検査をされる前の期間（14日以内）に同居者や近親者に下記の症状がある場合もご連絡ください。

☐発熱（37.5℃以上） ☐においが分かりにくい ☐味がわからない ☐咳 ☐鼻汁 ☐のどの痛み
☐息苦しさ ☐下痢 ☐だるさ ☐頭痛

●14日以内に海外渡航者・新型コロナウイルス感染の陽性者と接触したことがわかった場合は、ご連絡ください。

●この他に疑問などあれば、主治医とご相談ください。

連絡先：岐阜大学医学部附属病院 代表 TEL.058-230-6000

面会・付き添いの方へ

面会禁止、付き添い制限のお願い。

【面会禁止について】

- 病院からお越しいただくようお願いした方だけ病棟内に入れます。お越しいただく時間は病院からご案内します。
例）入院時、退院前カンファレンス、退院時、病状説明、手術・検査
- 上記の場合も原則、病棟の外でお待ちいただきます。
- 病棟への立ち入りを許可された方は、マスクを正しく着用し、手指消毒を適切に行ってください。病棟内にお入りいただける時間は短時間です。用事がすまれましたら速やかにお帰りください。
- 洗濯物などを持参される場合は病室に入らず看護師に手渡してください。
洗濯物などの持参は週1回（14時～17時）としてください。
- 患者さんと病棟の外（レストラン、タリーズを含む）で面会をすることも禁止です。

【付き添いについて】

外来診察の付き添いは極力控えてください。やむを得ず付き添われる場合は、新型コロナウイルス感染の危険がないことを確認した1名のみです。

- 入院患者さんの付き添いは制限しています。やむを得ず付き添いが必要な場合は許可された方1名のみとし、同一者をお願いします。
- 付き添われる方の検温や体調確認をさせていただきますので、問診票の記入へのご協力をお願いします。

病院北側の出入口（夜間休日用）は下記の時間以外は施錠します。
入館できる時間（平日 17時～19時）（土日祝日 14時～19時）

外来受診に関するQ&A

2020年5月13日時点

Q₁ 外来受診時、病院入口での問診票・体温チェックはいつまで続けるのですか。

A₁ 現在明確ではありませんが、感染拡大が収束し、岐阜県内での患者の発生がなくなり、県が非常事態宣言を解除するなどを目途としますが、**5月末までは継続予定**です。

Q₂ 手術のために入院しますが、新型コロナウイルス感染のPCRチェックを受けなければ、手術できないのですか。

A₂ **全身麻酔で手術をされる患者さんには、PCR検査を受けて頂くことをご説明しております。**理由は、①手術後に感染がわかり発症されると手術後の経過に悪影響を及ぼすため。②全身麻酔時は、口から管を挿入して気道を確保します。その挿入・抜管時に医療者がウイルスに飛沫する危険があるためです。大学病院として、安全に必要な手術を受けて頂くために、重要であると考えておりますので、検査の実施にご協力をお願いいたします。個別に十分にご説明をさせて頂き同意のもとに実施いたします。

Q₃ 外来の待ち合いは密な環境のように思いますが、大丈夫でしょうか。

A₃ 病院は時間帯によっては、非常に込み合う場所ではありますが、マスク無しで向かい合って会話をしない限り、濃厚な接触にはなりません。**現在、全ての職員、全ての患者さんに適切なマスクの装着、手指消毒をお願いしております。**また、**問診票で体調等のチェックも全員させて頂いております。**患者さんはできる限り間隔を空けて座ってください。また、付き添いのご家族は、お車でお待ちいただくか、1階のイベントホールなどで待機いただくと助かります。



Q₄ 今まで通り受診できますか。

A₄ このような環境下ですので受診患者さんの数を少し制限させて頂く必要があります。引き続き、差支えない方には**受診間隔を今までより長くしていただいたり、電話処方に切り替えていただいたり**をお願いしています。また、**急を要さない検査や治療は現在実施しない**こともあります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



Q₅ 病院で渡されるクリアケースや病院のエスカレーターの手すりなど触って大丈夫でしょうか。消毒はされていますか。

A₅ 消毒剤を使用してふき取りはしております。しかしながら、病院の環境は完全に清潔な状態を常に保持することはできません。**病院から出られるときや、自宅に帰られたとき的手指消毒や石鹸を用いた手洗いを必ず行って下さい。**また、**飲食をされる前には必ず石鹸を用いた手洗い等**をするようにして下さい。

Q₆ 外来受診時や付き添いで一旦病院に入ってから、待ち時間に病院を出たら、また問診票を書いてチェックを受けないといけないですか。

A₆ **問診票をご持参いただき、退館、再入館時にその旨職員に仰ってください。**再入館ということで、問診票の再度のチェックはいたしません。

